



【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療法学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		80	0	0	0	20	100
総合力指標	知識・技術力	60	0	0	0	10	70
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	5	5
問題を発見・解決する力		0	0	0	0	5	5
評価のポイント			評価の実施方法と注意点				フィードバックの方法
評価方法	行動目標						
試験	①	✓	筆記試験により、達成度評価を行う。				試験結果の返却または開示
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	授業内で行った実技の確認試験により、理学療法評価に関連する実技の習熟状況について達成度評価を行う。 なお評価方法は、個人ではなくグループ単位での達成度評価とする。				試験後に点数および講評についてフィードバックする
	②	✓					
	③						
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	源 裕 介						
教員の実務経験	回復期病院にて亜急性～回復期の呼吸器、循環器、脳血管疾患を担当。急性期病院では整形外科疾患、消化器外科疾患、脳血管疾患、呼吸器・循環器疾患を担当。						
実践的授業の内容	臨床現場で使用する機会の多い評価方法について実技を中心に教示するとともに、実際の症例に基づいた評価方法の工夫点なども加えた実践的な指導を行う。 *実技を実施する際は、動きやすい服装で参加すること。華美な服装や実技に適していない服装は注意を行う。						
そ の 他	授業態度：授業中の私語は禁止とする。口頭注意により授業態度が改善しない場合、退室を命じることがある。 感染対策：本授業では大学が公表している感染対策及び教員が示す授業方法を厳守する。感染対策を遵守できない学生は面接授業の参加を認めない。今後の新型コロナウイルス感染症の状況を考慮して、シラバス変更の可能性があることに留意してほしい。						